



YMCA学院日本語科卒業生 九州工科自動車専門学校教員
 ウナゴラ・スレーシ さん

ドラマ『おしん』に重ね合わせた母国

YMCA熊本五福幼稚園に通うウナゴラ・ハルヒちゃん。お友だちとのおしゃべりも上手です。「2019年4月に入園しました。家では母国語のシンハラ語、幼稚園では日本語を話します。入園してどんどん日本語が上手になってきましたね。子どもの笑顔と成長が一番の喜びです」。愛娘の話で目を細めるのはスリランカ出身のウナゴラ・スレーシさん(39歳)。自動車整備士を養成する九州工科自動車専門学校(熊本市中央区)の国際自動車科で教鞭をとっています。スレーシさん自身も自動車整備の有資格者です。

今から11年前、スレーシさんは日本語を学ぶためにスリランカから熊本にやってきました。「スリランカで大学を卒業しましたが、どうしても将来に希望が持てなかった。スリランカ内戦*では友人も犠牲になりました。内戦によって国全体が荒廃したことも、スリランカで将来の夢を描けなかった理由です。日本のことはスリランカの教科書にたびたび登場し、焼け野原から戦後復興を成し遂げた国として学びました。それから、日本のテレビドラマ『おしん』は有名です。大好きで何度も観ました。貧しくても最後まであきらめずに頑張っている姿が心に残り、日本とスリランカの未来が重なりました。「日本で夢を描こう」そう決めたんです」。

※スリランカ内戦：1983年から2009年の終結宣言まで26年間にわたって続いたシンハラ人とタミル人との間の内戦。犠牲者は民間人を含め7万人以上と言われる。

共に生きる社会へ手をたずさえて

キャベツとごはんで乗り越えた日々

渡航と入学のための資金を工面して、スレーシさんは2010年、熊本YMCA学院日本語科に留学生として入学します。その後、アルバイトで学費と生活費を稼ぎながら懸命に日本語を勉強しました。当時のスレーシさんのことをYMCAの職員はよく覚えています。「真面目で謙虚、ひたむきな学生でした。その姿勢とまなざしからは『日本語を身につけて、自分の将来を切り拓く』という信念が見えました」。当時のことをスレーシさんはこう振り返ります。「アルバイトをしながら、勉強をおろそかにしないと必死でした。県内で外国人を雇ってくれる会社がほとんどありませんでしたので、仕事探しも苦労しました。夜間工事の警備や誘導、庭の剪定などなんでもやりました。醤油をかけたキャベツとごはんだけで何週間もしのいたことがあります。気が付いたらスリランカにいた時から体重が12kg減っていましたね」。

YMCA学院日本語科を卒業後、スレーシさんは自動車整備の専門学校に入学し、日本語でしか受験できない2級自動車整備士の国家試験に合格。日本で就職して経験を積んだのち、同校の教員になりました。

外国人として日本で生きる

現在、職場で外国人の職員はスレーシさんただ一人です。同校は近年、アジア各国からの入学者が増加。多くの留学生を大手自動車関連会社の整備部門に輩出してきました。スレーシさんは語ります。「留学生の出身国や背景は様々。共通言語はもちろん日本語です。みんな夢を描いて日本に来ています」。スレーシさんは技術だけでなく、ゴミの分別の仕方を教えるなど、生活面でも留学生をサポート。「日本で学んだ技術をスリランカで活かすことも考えました。でも、今は人を育てることにやりがいを感じています」。

現在は、スリランカから呼び寄せた妻との間に、ハルヒちゃんを授かり3人家族で暮らしています。「日本人はみんな優しい。職場でも近所づきあいでも。でも、娘の保育園探しでは6カ所あたってすべて入園を断られ、本当に困りました。ある園から理由の一つとして言われたのは、私の妻が日本語ができないから」。困り果てたスレーシさんは、YMCAのかつての恩師に相談。ほどなくハルヒちゃんのYMCA熊本五福幼稚園への入園が決まりました。「YMCAは外国人、日本人の隔てなく、娘を受け入れてくれました。YMCA学院では、先生方から日本語だけでなく、人に尽くすことを教えていただきました。YMCAがあってこそ今の私があります」。

留学、仕事、子育て…。日本の社会には、外国にルーツを持つ人々にとって共通する課題があります。YMCAはそんな人々と手をたずさえる社会の実現を目指して今も一つひとつ歩を進めています。



Pickup

YMCA学院
 ビジネス総合学科
 模擬挙式



YMCA学院
 児童福祉教育科
 卒業発表会

熊本バンド
 145周年記念行事
 リモート開催



I n f o r m a t i o n

行こう 見よう 深めよう

3月24日~27日

新学期に向けてチャレンジ 春休みスポーツスクール

スポーツ
×
チャレンジ

新学期に向けて、新しいことにチャレンジしてみませんか。毎年好評をいただいている春休みのスポーツスクールを開催します。今年ははじめてのお友だちのためのクラスをご用意。新年度クラスの入会申込みも受付中です。



はじめて3日間・4日間コース

- YMCA体操教室、水泳教室にはじめて参加される方対象
- 「楽しい」が体感できる!

場・日 YMCAみなみセンター 3月25日(木)~27日(土) / ながみねファミリーセンター 3月24日(水)~27日(土) 因 はじめてのすいえい・はじめてのたいそう



春休み参加者の皆さんへ 新年度応援キャンペーン

1カ月1クラス **3,900円(税込)**

春休みスポーツスクールはじめてコースに参加後に2021年度クラスにご入会いただくと、はじめの1カ月の参加費が通常6,900円~7,100円のところ3,900円で参加可能です。※入会から3カ月以上継続が条件

春休みスポーツ
スクールの詳細
はWebで



2021年度
クラス一覧



4月17日 Saturday

次の災害に備える 熊本災害支援フォーラム

4月に開館する熊本YMCA本館を主会場に「熊本災害支援フォーラム」を開催します。

回 4月17日(土) 因 講演やパネルディスカッションを予定。時間や内容の詳細はWebサイトで随時お知らせします。

申・問 熊本YMCA本部事務局

Tel 096-353-6397



YMCA学院生による災害ボランティアの様子

学ぶ
×
防災

応援アイテムがぞくぞく Amazon「みんなで応援」プログラム

昨年11月にスタートしたAmazon「みんなで応援」プログラムにより、多くの皆さんから物資が届いています。子どもたちや若者がYMCAで笑顔で過ごせるよう引き続きご協力をお願いいたします。



Amazon「みんなで応援」プログラムとは

Amazon「ほしい物リスト」を活用したチャリティーキャンペーン。Amazonのサイト上で公開されたリストから商品を購入すると応援物資としてYMCAに商品が届きます。

Amazon「みんなで応援」プログラム
ほしい物リストで笑顔をお届け



子どもたちの運動能力向上のためにケンケンパリング



コロナ禍で困窮する留学生にレトルト食品



シニア世代の健康づくりに役立つヨガマット



子どもたちの想像力を育むマグネットのパズル

回日時 場会場 因内容 費参加費 定員 参加条件 持ち物 対象 主催 締切 申込 問合せ その他

岡 総主事の タラント Vol.77



前進する

私たちのYMCAは毎年、聖書から年間聖句を掲げ、指針としています。2020年度の聖句はテサロニケの信徒への手紙一5章13節、「愛をもって心から尊敬し、互いに平和に過ごさない」です。使徒パウロがギリシャの古代都市に住むテサロニケの教会の信徒へ宛てた手紙であり、「一生懸命働き、親身になってくれる、教会

のみなさんを尊敬し、心から愛しなさい。臆病な人を励まし、弱い人を思いやり、誰に対しても忍耐しなさい。悪をもって悪に仕返ししないように、気を付けなさい。喜びにあふれ、祈りに励み、感謝を忘れないようにしなさい」という、励ましのメッセージです。

2016年の熊本地震の時に全国の仲間から受けた励ましを忘れることができません。奈良YMCA総主事の三枝隆さんがイザヤ書40章31節の「主に望みをおく人は新たな力を得、鷲のように翼を張って上る。走っても弱ることなく、歩いても疲れない」という聖句を書いた額を手

でした。その額は総主事室に飾り、その下に、毎年の年間聖句を掲げています。多くの仲間を支えられていることを思い起こす時、全ての出来事への感謝がわき起こってきます。

これまで、多くの諸先輩、仲間に支えられ、37年間、YMCAに奉職できました。キリスト者となって31年間、総主事として7年間、役割を与えられ様々な場面で「愛されるよりも愛する」ということを心がけてきました。次年度から現副総主事の神保勝己さんが第14代総主事に就任いたします。新しい器に、新しい使命を注ぎ、新たなリーダーシップのもとで、勇気と希望を持って前進してくれると確信しております。

今回まで77回、このタラントを忍耐強く、読んでいただいた皆様に心から感謝いたします。

t a l a n t o n

R | E | P | O | R | T

[12月21日⇒ 1月23日]

自然

どんぐりにびっくり 森のこみちワークショップを開催

YMCA尾ヶ石保育園では、12月21日(月)、植物アドバイザーで熊本大学薬学部教授の渡邊高志さんによる指導の下、身近な山野草の活用法を学ぶ「森のこみちワークショップ」を開催しました。

最初に園児がどんぐりについて学びました。子どもたちは並べられた数十種類のどんぐりにびっくり。年長児の家入歩実ちゃんは「いろんな形のどんぐりがあった。昔の人はどんぐりを豆腐やクッキーにして食べることを知って、自分は大きいどんぐりクッキーを食べてみたいと思った」とうれしそうに話しました。次にどんぐりを使ったクラフトで「まっ

くろくろすけ」や「トトロ」を作って楽しみました。

大人向けのワークショップでは、保育園横に完成した森のこみちや花壇周辺を散策。山野草の薬草としての効能や効果などを学びながら実際の植物を観察しました。3月には鳥の巣箱をかたどったツリーハウスが完成予定です。渡邊さんによると、森のこみちには121種類の山野草があり、人間の生活に役立つ植物が20種類ほど生息しているそうです。これまで雑草として刈っていた山野草の一つひとつに名前があり、必死にいのちを生きていることを学びました。

職員 久保誠治



福祉

成年後見制度について学ぶ オンライン勉強会を開催

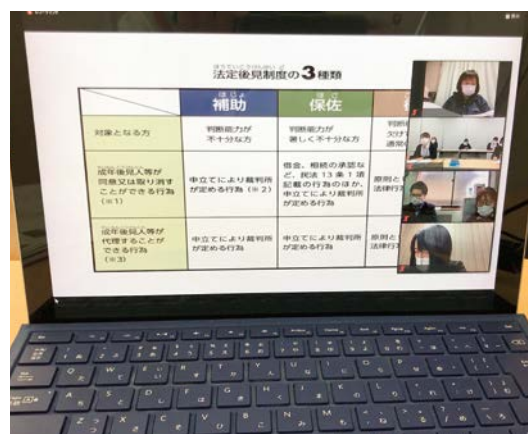
1月18日(月)、司法書士の矢野道弘さんを招き、地域包括支援センターささえりあ帯山との共催で家族いきいき教室を行いました。テーマは「聞いているための勉強会! 「成年後見制度」」。託麻台病院や江南病院、帯山中央病院などの医療機関や近隣福祉施設、相談事業所など専門職のオンラインでの勉強会になりました。

現在、熊本県は認知症の方が約75,000人いると言われています。そのほとんどが病院や高齢者施設で生活していると思いがちですが、自宅で独居生活している方も珍しくありません。自分が認知症で

あることを自覚できない場合もあります。「行政からの委託で消毒に行く」というなりすましや、給付金の代理申請などをかたる詐欺被害が発生し、消費者センターに相談が寄せられているそうです。

参加者からは認知症のご本人から介護サービスの利用について同意を得ることの必要性や難しさなど、現場での困りごとや後見登記などについての専門的な質問が相次ぎました。既に認知症を発症している人を守る法定後見だけでなく、今後認知症になった時に備える任意後見の大切さを感じました。

職員 吉田美華



説明会

日本の仕事を学ぶ 留学生に向けたおしごとカフェ

1月20日(水)、YMCAフィランソロピー協会主催の企業説明会「おしごとカフェ」に、YMCA学院グローバルコミュニケーション科に通う留学生6名と県内企業6社がオンラインツールを使って参加しました。この「おしごとカフェ」は、児童養護施設の子どもの自己決定力を育み、彼らの自立と就労を応援するため「仕事」について学ぶ機会を提供する取り組みで、「待遇重視や就職さえできればといった発想になりがち」という、留学生との共通の課題をふまえ、今回の開催に至りました。

参加企業から自社の魅力などの説明を受けた中

国やフランス、ネパールなどの出身の留学生たちは、企業側が用意したスライドの資料や動画などそれぞれに工夫がなされた内容に、真剣な表情で聞き入っていました。参加した学生からは、「日本の会社で働くために日本語は絶対に必要だが、必要な資格を取ることも大切だと思った」「日本で働くなら、日本に対する知識や理解を深めたい」などの感想が聞かれました。

今後も「おしごとカフェ」を継続開催していくため、協力が可能な企業・団体を募集しています。

職員 西田美幸



移転

50年の歴史を次代につなぐ 東部センター感謝会

熊本YMCA2番目の地域センターとして1971年に誕生した東部センターは、50年にわたり熊本YMCAの使命実現のために様々な事業を展開してきました。3月末の段山への移転を控えた1月23日(土)、地域の皆様への感謝を込めて「熊本YMCA東部センター感謝会」を参加者を限定して実施し、その様子をYouTubeでライブ配信しました。第一部の記念礼拝では東部運営委員で牧師の本堀秀一さんが「前進のための回顧」と題して奨励を行いました。

第二部では、熊本YMCA総主事の岡成也さんの挨拶に続き、歴史を振り返るスライドショーを視聴。YMCA学院建築科学科長の園田進さんが東部セン

ターの沿革を紹介した後、建築科、日本語科、通信制の在籍生や卒業生がそれぞれスピーチを行いました。社会福祉学科の在籍生は「入校間もなく病に襲われたものの、先生や仲間の温かい支えにより学習が続けられている。YMCAで見つけた絆、仲間や先生方とのつながりによって、夢に向かって走り続けていくことがいつでもできる。自分にとってYMCAはそんな場所です」と述べました。

4月から東部センターの事業は新館へと移ります。これまで培った地域社会との関係性を財産に新天地でもさらに飛躍していきたいと願っています。

職員 尾道一幸



YMCA年末募金 こども 若者 国際協力

ポジティブネットのある豊かな社会づくりをめざして

YMCA学院 健康スポーツ科2年
元YMCA HIP・HOP教室参加者
星子 直輝さん



夢をあきらめずに

幼い頃にYMCAでダンスに出会い、高校ではダンスコースに所属しました。スポーツトレーナーを仕事として意識するようになったのは高校3年の時。幼い頃から慣れ親しんだYMCAの専門学校への入学を決めました。健康スポーツ科では実習やキャンプなど、学校以外でも充実した活動に取り組みました。この一年は、新型コロナウイルスの影響で外へ出る機会も限られましたが、オンライン授業で画面越しに運動指導を行うなど、貴重な体験もできました。

好きなこと、熱中できることがあっても、断念せざるをえないのは残念です。私は母子家庭で育ちましたが、募金によって、大好きなダンスやトレーナーになる夢をあきらめずに続けてこられました。

4月からは社会人として、脳梗塞などの後遺症で体が自由に動かせなくなった人のためのリハビリ施設で運動トレーニングに携わります。私も祖母と暮らしていますが、孫と出かけた、散歩を長く楽しみたいという高齢者がたくさんいらっしゃいます。そんな人たちを支えられるようにYMCA学院で学んだことを役立てたいと思っています。

※YMCA年末募金の一部は、経済的な困難を抱える子どもたちのYMCAプログラムへの参加を支援する参加費減免制度やYMCA学院の奨学金制度に用いられます。

社会福祉法人 熊本いのちの電話
事務局長 赤星 敦さん



悩みを抱える人たちに寄り添う

熊本いのちの電話は自殺防止を目的とした電話相談を24時間365日受けています。昨年春の緊急事態宣言の頃から新型コロナウイルスに関する相談が増え、年が明けた今も再び増加傾向にあります。しかし、今は電話で話を伺うボランティア相談員が減少し、受けることができる電話件数も減っている状況です。相談員には熊本豪雨で被災した方もいますし、コロナ禍によって仕事が忙しくなり活動できなくなった看護師の方もいます。そのため、相談員の育成に力を入れています。講演会や、「自分にできるのか」と不安な人のための説明会などを行い、今は20名が相談員になるための養成講座を受講しています。

近年、相談の内容が複雑化し、直接自殺に関わるような内容の割合が上昇しています。若い人からの件数は多くはないのですが、話を聞くと深刻な悩みを抱えている割合が高い傾向にあります。世界的に見ても、若者の死亡原因の1位が自殺というのは先進国で日本だけです。なんとかして防止したいという想いです。

いのちの電話の運営は法人、個人からいただいた寄付に支えられています。相談体制を強化できれば、もっと役立つことができると感じています。一人でも自殺者が減ることを願って活動を続けています。

西田美幸 西田理花子 西田梨乃 西野直美
西村佳恵 西村さえ 西本愛 西本きこ 西本
けい子 西本崇佑 西本ヒトミ 西山大智 西
山幸雄 沼田茂美 塗木節子 塗木親男 塗木
直樹 野澤和真 野澤由美子 野尻航佑 野田
瑛斗 野田夏音 野田多恵子 堀雄二 計屋紘
信 橋口久美子 橋本花琳 橋本京 橋本幸代
橋本蒼介 橋本崇志 橋本ひとみ 橋本美和
秦智佳 幡野爽 秦裕樹 初田照信 花田ちえ
子 馬場葵 馬場あんり 馬場輝美 馬場春衣
馬場美妃 濱崎紀子 濱田翔太 濱田帆乃夏
林咲花 林泰克 林葉帆 林平馬 林湊斗 早
瀬明利 早瀬千夏 早稲有輝 葉山美久 原口
麗海 原口修一 原統麟 原野みどり 針持奏
良 東慶一郎 東咲良 東菜保子 東久文 東
裕正 東美音 東玲那 土方杏華 日高和樹
日田紅子 日田颯介 日田結花 日野充裕 平
尾明大 平岡志津子 平川瑛崇 平川修大 平
川孝之 開かおり 平田美保 平塚悠真 平野
俊晴 平松いずみ 平山杏 平山俊生 廣石妙
子 廣瀬正道 廣瀬望裕 廣野美奈子 深田真
紀 深水睦哉 福井美佐 福島あお 福島新
土 福島杏菜 福岡明太郎 福島なずな 福田
邦子 福田健人 福田孝太郎 福田サカエ 福
田伸二 福永和美 福永星夢 福永芽愛恋 福
永芽瑠愛 福原直樹 福原真理子 普久原涼
太 福山あかり 福山裕敏 福山穂乃果 藤井
千秋 藤井義昭 藤井祥子 藤井資子 藤川右
梅子 藤川登士郎 藤川丹和子 藤崎遣都 藤
瀬恵介 藤瀬涼太 藤田香織 藤元俊輔 藤本
博人 藤本美穂 藤森恵吾 藤森直也 藤山み
どり 藤原京 二子石真弓 測田紗矢 測田安
子 古江さくら 古島尚子 古庄結風 Beni
Mostar 彭柯然 北條将人 外城律子 外村
恵子 外村剛 堀川和幸 堀原園江 堀部真紀
堀美加 本田一朔 本田早織 本田節子 本
田隆 本田奈緒子 本田麻依子 本田雅久 本
田優美 本田諒 本坊雄一 本堀秀一 前川鷹
亮 前田香代子 前田久米子 前田慶子 前田
俊一 前田鷹春 前田なおみ 牧山明日香 増
田明子 益田佳弦 益田完治 益田咲之介 益
田紗那 榊田尚志 増田弘子 益田昌弘 増田
雅飛 増田美由紀 榊孝俊 増永高治 増永
拓馬 増永ゆめ 増見卓 増見寛代 増村光一
郎 増村光莉 町野千砂子 松浦空 松岡郁恵
松岡郁子 松尾和子 松岡孝子 松岡伸枝 松
岡正勝 松岡佑昌 松尾隆寛 松尾康代 松嶋
純子 松嶋未那斗 松島雄一 郎 松田アデラ
松田見宜 松田誠一 松田美奈子 松永薫 松
永和久 松永夏紀 松永英和 松野利美 松葉
孝二 松葉順子 松原菜里 松藤直美 松本英
一郎 松本煌大 松本大志 松本通志 松本仁
美 松本博孝 松本光広 松本美波 松本幸
松本悠聖 松本優芽 松本星 松本蓮生 眞西
優治 丸内陽子 丸住藍子 丸住優奈 丸目陽
子 丸山修司 丸山知子 丸山和 丸山ひかり
三浦愛葵 三上充 三島煌生 水島陸人 三隅
有紗 三隅信平 水元裕二 光瀬李音 光永京
子 光永尚生 三橋潤 三橋愛美 皆見治男
南ゆり 美濃部星矢 三原浩太 三村優真 宮

川愛理 宮坂肇 宮崎貴之 宮崎千寛 宮崎誠
宮崎真裕美 宮崎義孝 宮之脇杏理 宮村学
宮本愛喜子 宮本信治 宮本大揮 宮本図南
雄 宮本昌宣 宮本真実 宮本素子 武藤晃大
武藤興紀 武藤秀治 村上愛 村上穂華 村上
孝文 村上尊経 村上智経 村上美香子 村上
みどり 村上結子 村上良朗 村上深華 村
木優仁 村崎実 村崎航 村崎邦彦 村田紀美
子 村田啓 村田健一 村田みどり 村中麻美
村中吾澄 米ヶ田穂 毛利秀烈 元田万尋 元
田留美 本村晃一 本村寛子 桃山恭子 森枝
結 森川龍義 森心花 守田愛沙 守田富男
森田義範 森田義幸 森博之 森山響希 森律
子 森達太郎 諸石紗那 諸石美那 門出菜奈
門出悠芳 安田百合絵 安永葵子 安永尚子
安永育弘 安永珠子 安永倫子 保元富子 矢
野穂花 矢野めぐみ 八幡篤 八尋香南 山内
唯愛 山内恵美 山内隆 山内結愛 山内結翔
山内裕子 山内悠中 山尾敏孝 山縣啓介 山
口富士子 山隈瑛太 山崎孝志 山崎拓磨 山
崎愛珠 山崎洋一 山崎蘭 山崎陸久途 山下
和美 山下日菜乃 山下美紀 山田昭雄 山田
しずか 山田真二 山田大輝 山田忠昭 山田
照子 山田瑞蘭 大和宗一郎 山本晃平 山本
咲希 山本貴大 山本一 檜水つむぎ 横木姫
生 横田佳恵 横山純一郎 吉岡綾美 吉岡光
憲 吉田和子 吉田きぬ子 吉田早織 吉田重
敏 吉田しのぶ 吉田純子 吉田ハル紀 吉田
ひかり 吉田茉紘 吉田美華 吉田悠真 由富
章子 吉野茂子 吉松裕蔵 吉見太甫 吉村旺
祐 吉村知子 吉村真乙 吉村正治 吉村明優
吉村萌生 吉村萌 吉本貞一郎 吉本典子 吉
安真理 吉山典秀 依田智義 米倉邁 米倉容
子 米本和志 米本玲衣 李英 笠真弓 若林
杏 若林七瑚 若松明美 和田煌永 和田志織
和田修一 渡邊叶菜 渡辺紀久子 渡邊琴美
渡辺さくら 渡邊美香 渡邊仁子 渡邊桃羽
渡邊由布子

企業・団体

(株)アースアンドウォーター (株)アイア
不動産 (医)愛育会 福田病院 (株)赤星
建築都市設計研究所 (有)阿蘇管理センター
荒木公認会計士事務所 (株)アルカ グラン
モッコ事業部 出水郵便局 (有)入江生花店
(株)岩永組 宇土ありあけ保育園 (有)梅井
工務店 NECプラットフォームズ(株) 緑
あっぱれ活魚 (有)大谷書店 (有)大塚商事
(株)大橋時計店 Q.B.WEST (株)緒方
建設 帯山西園科医院 カットハウス優 カ
フェュエリカ (株)亀井ランチ 関東学院大
学薬業会熊本県支部 九州電力(株)熊本支店
九州ビルサービス(株)熊本支社 熊本ケー
ビー食品(株) (株)くまもと健康支援研究所
(有)熊本こどものとも社 熊本市障がい者相
談支援センターウィズ 熊本朝博会 (株)熊
本放送 (株)熊本ホテルキャッスル 熊本み
なみワイズメンズクラブ 熊本むさしワイズ
メンズクラブ 熊本ワイズメンズクラブ

(株)グリーン設計 (有)グリーンメイト九州
(株)グリーンロジスティクス クレマツネー
ム店 (株)ケンコードサービス ケントメ
リー 光進建設(株) (有)コムヨシモト
国際交流委員会 (株)コスギ不動産 (有)小
園商店 とうとう動物病院 (株)サンオーシオ
(株)産総設計 (株)至誠設計コンサルト
市内連合婦人会 (株)志水工務店 (株)松栄
パナホーム熊本 水研化学工業株 熊本営業
所 すえふじ医院小児科 (株)住之江工業
セイブ管工土木(株) (株)セイブクリン
(株)太宏設計事務所 (医)大樹会 えがしら
クリニック (株)ダイヤモンドブルーイング
高峰果樹園 (有)TAKITA (株)竹内工
務店 ダスキン熊本帯山営業所 (株)多田産
業 (有)田中青果 デイ・エス・大進工業(株)
(有)手嶋薬品 東光石油(株) (特非)自立応
援団 南城館予備校 (株)西原商店 ニチイ
キッズはたぐほ保育園 橋口医院 (有)早川
電機商会 (税)東バートナイズ ひかり幼児
園保護者会 日立キャピタルオートリース
(株) (株)風雅 (福)藤崎台童園 フランス
総合医療(株) Brewery K&N (有)蜂楽饅
頭 (株)北洋建設 ホワイト急便山2丁目
営業所 牧銀光物産 (株)丸文青果 (株)三
津野建設 (株)メガネの大宝堂 (有)メ
ディックス メンズヘアーひだ (有)柳屋本
舗 (有)ヤヒロ広告社 山本・中山法律事務所
(株)豊工務店 (有)吉井自動車整備工場 リ
コジヤパン(株)

歌声広場わいわい (中央センター・むさしセ
ンター) 街頭募金 クリスマス礼拝・祝会(赤
水保育園・尾ヶ石保育園・黒川保育園・常議
員職員合同クリスマス礼拝・水前寺幼稚園・
永草保育園・ながみねファミリーYMCA・
YMCA学院) 中央センター(前進祭・チャ
リティーイベント・のみの市) 東部センター
(再資源回収募金・チャリティーコヒー・
物品販売募金) ながみねファミリー
YMCA(グッズ販売・チャリティーウィーク・
チャリティーコヒー・ながみね祭) 募金
箱 赤水保育園・阿蘇キャンプ・中央セナ
ー・東部センター・永草保育園・ながみねファミ
リセンター・本部事務局・益城町総合運動
公園・みなみセンター・御船町スポーツセン
ター・YMCA学院) みなみセンターチャ
リティーフェスタ むさしセンターチャリテイ
イベント YMCA/YWCA合同折衝会
YMCA学院 (医療事務情報管理科・グロー
バルコミュニケーション科・建築科・児童福
祉教育科・診療情報管理士専攻科・社会福祉
学科通信制・精神保健福祉学科通信制・ビジ
ネス総合学科)

その他

◎その他 匿名にて 201 件

ご支援ありがとうございます

私の募金活動

株式会社 風雅 代表取締役社長

塚田 利郎さん

子どもたちの未来のために

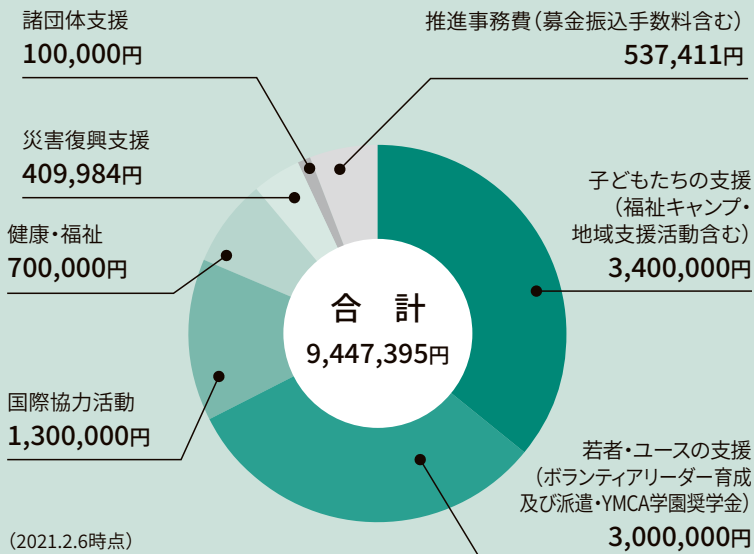
当社は熊本県産の有明海苔にこだわり、海苔で豆やおかきを巻いた菓子・風雅巻きや海苔製品などを生産・販売しています。私はYMCA学院の卒業生で、在学中は勉学に励み、充実した2年間を過ごしました。その分思い入れが強いんでしょうね。卒業後にYMCAの先生に声をかけてもらったことをきっかけに、募金の協力のほか、YMCAのチャリティー行事に自社の商品を寄贈するなどしています。

募金は子どもたちの支援にも使われていますね。私たちの経済活動や社会活動は全て子どもたちがいてこそ成り立っています。安心して子どもたちが暮らせる環境をつくるためにも、この活動には大きな意味があると思います。多くの方にYMCAの働きを理解してもらいたいですね。



様々な活動に、皆様の募金が役立っています

募金の使途



感染対策をして行ったチャリティー行事や街頭募金活動

子どもたちの声



寄付者御芳名

個人

2021年
2月6日現在
50音順
敬称略

愛甲乙葉 愛甲紗弓 相嶋千尋 相藤絹代 青
木聖 青木湊 青木佑子 赤星敦 赤星幸子
赤峯美知代 秋根年子 秋山真理子 秋吉睦
芥川大和 麻生伸一 麻生唯 麻生由紀 厚地
咲哉 荒木絢世 荒木陽向 荒木美輝 荒木美
玲 荒木由起子 荒木梨来 荒木流希空 有浦
蓮太郎 Anna Kuinava 井明香 家人入歩
実 家人鈴 家人莉音 五十嵐暖 生島美音子
池田さよ子 池田静咲 池田雄一 池田了晟
池辺京子 池邊洋子 井澤朱音 石坂愛夏 石
田丈夫 石橋妃粹 石橋由紀子 石原いろは
井島憲章 石本悠乃 石山朋樹 磯部健一ノ
瀬まゆ美 市原直子 井手歩 出田裕一 井手
宏美 出玲子 伊藤眞太郎 伊藤宗太郎 伊藤
颯真 伊藤七海 伊藤穂香 伊藤みな美 伊藤
隆桜 稲田一洋 稲田晴香 稲葉直広 因幡亮
治 井上梓 井上新 井上和美 井上佳奈 井
上叶望 井上公志 井上準佑 井上豪丸 井上
壽子 井上朋美 井上英史 井上真理 井上由
香 井上良子 今井政文 今東大也 今村悠輝
今村秀夫 入佐孝三 岩切かおり 岩切和子
岩切聡汰 岩切智子 岩切怜佳 岩崎和彦 岩
崎優馬 岩崎莉愛 岩下聡子 岩下壮太 岩下
裕一 岩代康子 岩坪那央子 岩永あまね 岩
永福子 岩野康生 岩原まゆか 岩本敦子 上
岩あつ子 植川想 植川拓 植川百花 植木綾
子 植木乃愛 上嶋一乃 上嶋姫衣 上嶋智
博 上島理央奈 上田愛紗 上田潤一 上田竣
太郎 上田陽葵 上田麻依子 上田昌美 植田
誠幸 上田歩幸 上田康生 上野玲子 上村文
美 上村一翔 上村省子 上村哲太 上村智美
上村眞智子 上村光代 上村陸男 植村安
弘 牛嶋加佐喜 牛島貴容子 牛島範子 牛島
芭都子 牛嶋優喜 歌野清三 内田舞 内田結
月 内村忠生 有働美里 ウナゴラハルヒ 梅
井俊夫 浦上太一 浦上嗣実 浦川唯 浦田翔
太 浦谷音羽 江上緑 江口圭一 江口颯杜
江口龍飛 江崎綾音 江崎修司 榎枝理恵 及
川雅恵 及川理恵 大石ミチ子 大石充希 大
石悠太 越猪美音 大賀和年 大熊恵美 大崎
隆義 大崎結貴 大島徳江 大嶋秀彰 大田黒
光保 太田就仁 大塚朝陽 大塚幸一 大塚静
枝 大塚望 大塚遥葵 大塚永幸 大塚正子
大塚幸 大塚結葵 大塚湧斗 大塚利央斗 大
西晃弘 大西悠 大濱立子 大原英子 大庭理
恵子 大村浩士 大村谷芳 大村豊 大宅善輔
大宅登貴子 大山澁雅 大山優雅 大山諒雅
岡崎純奈 岡崎安則 岡島大和 緒方明子 緒
方朝穂 岡田樹 緒方志帆 緒方聖也 岡田暖
音 緒方英美 岡田楓子 岡田望結 緒方みゆ
き 緒方由美子 岡成也 岡庭奈美 岡村健二
岡本久美子 岡本啓子 岡本洋子 岡山富士
男 小川惺大 小川祐一郎 奥平新 奥山由紀
子 尾崎勇太 長船強 小田康行 小野誉子

尾道一幸 織島朱々羽 織島唯風 小原妙子
尾見駿斗 小山昭征 小山紗弥 小山眞二 小
山徹 甲斐央辰 甲斐國英 甲斐千智 甲斐萌
夏 甲斐千葉 加賀谷彩巴 柿内宏仁 角本貴
啓 柏木可奈子 柏木遙太 柏原佳吾 柏原千
恵 柏原敏恵 柏原芳則 柏原佳史 片平亮子
片山結月 桂洋子 加藤香織 加藤久美子 加
藤蒼大 加藤大樹 加藤大地 加藤豊子 加藤
泰文 加藤優成 門永充弘 金光美和 可児心
春 金子貴美子 兼瀬悠宜 上永田健輔 神野
和也 上元弘子 亀浦正行 川井田美和 河上
翔毅 河上すず 川上英光 川上真寛 川上美
佐子 河上らん 川越ゆかり 川崎敦人 川瀬
美保 河谷はるみ 川田真理子 河津のぞみ
河野望 川原江梨香 川原拓都 川原達真 河
村美月 神田結衣 上林美樹 菅洋平 北里敏
明 北野杏 北野花 北村素子 木下修 木下
敬介 金聖孝 木村京子 木村久仁子 木村拓
巳 木村成寿 木村秀崇 木村悠人 木村友香
木村由美子 木本原志 木本法子 木本良子
吉良山羽衣 桐原富 桐原奈緒子 桐原萌 柊
崎翔士 柊崎晴美 柊崎結翔 草尾夢華 草野
恵美子 草野輝美 草野響 草本昌子 工藤久
美子 工藤慶大 工藤智也 工藤乃愛 根本裕
真 久保崎あかり 久保誠治 窪田静雄 久保
田悠仁 熊谷恵理 隈部文 熊本四季子 熊本
哲朗 久米優貴 倉内祐樹 倉重咲子 倉重哲
兜 倉留明日実 蔵原美和子 栗林美緒 黒木
志織 黒木裕二郎 桑野なつみ 桑原清羅 桑
原純一郎 郷珠羅 上妻明美 上妻優心 郷羅
未 古賀和裕 古閑恵子 古閑健誠 古賀琥太
朗 小坂凌央 小坂玲子 小迫恵子 小嶋蒼空
小島仁嘉 小水流雅代 兒玉多恵子 兒玉祐
樹 後藤勘三 後藤貴美子 後藤聖奈 後藤ま
り子 五嶋美穂 後藤優河 五嶋義行 後藤理
沙 古武城佐由美 小柳武子 小山泉 小山哲
夫 西郷恵一郎 細郷直史 最相博子 齊藤佳
津恵 齊藤美鈴 齋藤良子 佐伯亮 堺涉夢
堺幸代 堺七海 坂井美奈 境優那 境和歌子
坂口愛莉 坂口彩乃 坂口大翔 坂口優月 坂
口理恵 阪西賢哉 坂本悦子 坂本湖春 坂本
美穂 坂元ゆみ 坂本理一 崎田耕 策俊郎
策知子 佐久間由美子 作村明弘 櫻井宏一
櫻井大仁 迫明美 佐々木古子 笹島由美子
笹原美智子 笹本美和子 佐多悠里 佐藤亜
美 佐藤綾華 佐藤慎哉 佐藤拓海 佐藤仁美
佐藤紘翔 佐藤万由美 佐藤美佐子 佐藤通
彦 佐藤有人 狭山秀征 澤田一凛 椎葉朋子
椎屋奏政 紫垣みどり 志方葵来 志方姫叶
篠崎眞理子 篠崎泰子 芝田香代 司馬黎 嶋
崎愛莉 島田照大 嶋村飛雄真 清水望美 清
水美幸 下坂紀志子 下條哲平 下田繁俊 下
田鈴子 下田知佐子 下田照男 下田央央子
下津曲章 下舞睦哉 下村光里 下村美月 正
泉寺秀人 白石アヤ子 白石健次 神保勝己
新村伊津子 進陸斗 末次和花 末松大喜 杉
田勉 杉野茂人 杉野浩 杉原實 杉村優奈
洲崎英兒 鈴木貴太 鈴木崇介 須藤史朗 諏
訪京子 磯本道八 瀬ノ口奈緒 瀬ノ口雅樹
芹川奈美子 芹川芳子 園田蒼 園田明継 園

田桂子 園田純子 園田進 園田悠翔 園田眞
生 園田雅代 園田美城 園田悠真 園田由美
子 大保早苗 高木公一 高口喜美男 高倉慎
太郎 高崎心成 高潮咲妃 高津未来 高戸咲
季 高橋樹里 高橋想生 高橋知紗 高橋輝
高橋久二 高橋穂 高橋美優 高橋深雪 高橋
侑幹 高橋梨衣奈 高橋聖 高浜愛毅 高濱友
直 高藤一郎 高本公加 田川咲希 田川節子
田北康一 田口俊枝 竹下明希 竹下颯悟
竹下奈穂子 竹下友紀 竹田津英里 武富航
汰 竹原花琳 竹原圭太 竹原拓海 竹原花
田崎隆博 田島煌之介 田島颯士郎 田尻節
子 田代彩乃 田代智子 田代悠晴 田代裕美
子 田添玄 只寧治 立石稜季 立石佳奈 立
石結愛 建岡秋男 立山千賀子 田中葵梨 田
中謙吾 田中佐和 田中蒼土 田中俊夫 田中
奈美恵 田中速雄 田中晴子 田中征夫 谷和
哉 谷川煌斗 谷川和優 谷川惺哉 谷口弥子
谷口悠静 谷麻由香 谷本寿日 谷本排藍璃
田上恵美 田上かつみ 田上正 田上利則 田
上ひなの 田上めぐみ 田上結人 田畑可奈
恵 田畑澄博 太原颯一朗 太原楓果 田淵桜
士郎 田淵陽香里 玉木詩乃 玉山太智 田村
隆介 田村怜奈 多門心美 多門史隆 多門光
稀 俵哲 俵瑠那 俵伶那 千草正子
Zurfluh Beat Jost 津江美紀 塚本英司
塚本祥太 塚本唯斗 月足稜稀 辻健太郎 辻
千夏 辻眞利 辻村弥恵子 津末啓二 津田菜
侑花 土田通彦 土持秀明 土山輝心 土山堅
志郎 土山晃志郎 土山心温 土山繁利 土山
真也 続也 須子 堤伸子 堤弘雄 堤雄一郎
恒松玲那 角田千恵子 釣井健 鶴田伊吹 鶴
田穂積 連尾泰史 出口順子 出口夏実 弟子
丸直美 寺岡八重子 寺田輝彦 遠山明美
遠山賢次 遠山雅樹 時任幸三郎 時本紀子
徳田實 徳本隆 戸健一 富田宇宙 富田孝
一 富田祐一郎 富田龍子 富永久美子 富森
陸 富森薫 富森華 富山瑛斗 富山信 豊嶋
光伸 豊住大希 豊田花 豊田フミ子 鳥井恵
子 鳥飼慶 鳥飼晃士朗 永井晶子 永岡幸子
中岡靖子 永岡義信 中尾桂子 中尾陽子 中
川杏音 中川一心 中川幸花 中川正彦 中
川美優 中川芽伊理 中川由美 中川裕里 中
川洋一 中川理恵 中熊泰斗 長崎あや子 中
崎円菜 長澤章子 長澤忠雄 長澤牧人 中島
慧人 中島翠花 中島まや 中島優花 長瀬航
平 永瀬美弥 永田利徳 永田尚徳 永田七美
永田英徳 永田廉 永田和香 永田湧 中津恵
中西有太 中西悠太 永野史奈 永野真衣 永
野礼奈 中原蒼彩 中原神輝 中原輝星 中原
シズヨ 中原遙真 中原理温 長廣亮輝 長町
碧弘 長町柚子華 中村邦雄 中村賢次郎 中
村見土 中村静子 中村鈴子 中村空 中村太
一 中村辰生 中村夏実 中村恭浩 中村結菜
中村陽子 中村陽志 中村好美 中村梨紗子
中村稜子 中村利々菜 中村凛 中山高光 中
山琉誠 中夕紀 那須心乃花 楠木野寿都 楠
木野蓮 成田康司 成瀬歩 新納浩子 西章男
西岡あかり 西岡智尋 西岡陽希 西川晶子
西謙一郎 西坂正子 西田晶子 西田かりん

ウィンターキャンプ

感染拡大防止に取り組みながら、ウィンターキャンプを実施。
たくさん子どもたちの笑顔を見ることができました。

リース、きれいに
できたでしょ

しめ縄も
作ったよ!

スキーに
チャレンジ!

雪だるま
できた!

こけたって
平気だよ!

いっぱい
滑ったね

カッコいいね!

朝日が
きれいだね!

ピンク シャツデー 2021

YMCAはいじめのない世界をめざすピンクシャツデー
に取り組んでいます。今年はハートがモチーフのマスク
シールをYMCAに通う皆さんに配布。関係企業にも賛同を呼びかけ
るなど、多くの人といじめや差別に
ついて考える時間をもちました。



全国のYMCAアフ
タースクールがオ
ンライン交流でピ
ンクシャツデーの
取り組みを発表



◀生徒会が中心となっ
て取り組んだ玉名市立
玉陵中学校

わたしと聖句

創世記12章1節

主はアブラムに言われた。
「あなたは生まれた故郷
父の家を離れて
わたしが示す地に行きなさい。」

主が示される地へ

この一節は、アブラム(のちのアブラハム)
に与えられた御言葉です。彼は神様の約束の
言葉を握り、住み慣れた町、家族、親族と離れ、
神様の示される地へ出て行きました。その後、
彼がどの様な人生を歩んで行ったのか、是非
聖書をお読みください。

毎年三月になると、妻と共に神学校に入学
するために、新しい生活の場へと出発した日
のことを思い出します。幼い二人の子どもを
連れて、それまでとは全く違う環境に身を置

くことはとても不安でしたし、私たち夫婦に
とって大きなチャレンジでした。実際、子育て
をしながらの学びと訓練はとても充実してい
ました。などと簡単に言えるものではなく、
毎日の生活が全力疾走のようでした。

ここで当時のことを長々書くことはできま
せんので、結末を申し上げますと、神様は真実な
方であったということです。確かに忙しい毎
日でしたが、神学校の学びも、日々の生活の必
要も、子育ても、沢山の方々の祈りと実際の
支えによって守られたのです。どんな時も、ど
んな場面でも、神様も御言葉が先立ち、私たち
家族は、平安の中を歩んでいくことができました。
主が示され、開かれた道である以上、共
におられる主ご自身が責任をもって導いて下
さることを私たちは体験したのです。

別れと旅立ちの季節であるこの時期、主が
示される地へと踏み出して行かれる方々が、
真実であられる主を体験できますように。

熊本真愛教会
金田 洋介

発行所／(公財)熊本YMCA
〒860-8739 熊本市中央区新町1-3-8
TEL 096-353-6397(代)

発行人／岡 成也 編集協力／pros creative
定価60円 購読料は会費に含む

www.kumamoto-ymca.or.jp



Facebook

熊本YMCAの使命

共に生きる社会 生涯学習の推進 ボランティア活動
地球環境の保全 ウエルネス活動 平和な世界

2020年度基本聖句

テサロニケの信徒への手紙一 5章13節
愛をもって心から尊敬し 互いに平和に過ごしなさい。